

愛知県環境影響評価審査会知多南部ごみ処理施設部会 会議録

- 1 日時 平成27年11月20日（金）午前10時から午前10時30分まで
- 2 場所 愛知県自治センター 4階 大会議室
- 3 議事
 - (1) 知多都市計画ごみ処理場（一般廃棄物処理施設）知多南部広域環境センター整備事業に係る環境影響評価方法書について
 - (2) その他
- 4 出席者
委員7名、説明のために出席した職員12名、都市計画決定権者及び事業者10名
- 5 傍聴人 7名
- 6 会議内容
 - (1) 開会
 - (2) 議事
 - ア 知多都市計画ごみ処理場（一般廃棄物処理施設）知多南部広域環境センター整備事業に係る環境影響評価方法書について
 - ・ 議事録の署名について、成瀬部会長が酒巻委員と那須委員を指名した。
 - ・ 資料1及び資料2について、事務局から説明があった。

<質疑応答>

- 【那須委員】部会報告案の1（2）について、将来人口の減少や排出抑制によって、適切な処理能力にすることには賛成だが、災害廃棄物の処理はどこで行うのか。
- 【事務局】現在、県で災害廃棄物処理計画の策定を進めており、各自治体で分担して処理することとしている。今回の施設でも、排出抑制に努めた上で算定した値に災害廃棄物処理分を加算したものが、処理能力となる。
- 【成瀬部会長】部会報告案の2（2）について、水銀に関する意見は今回が初めてか。
- 【事務局】中部電力武豊火力リプレース計画の配慮書の時にもあった。
- 【成瀬部会長】水銀の排出抑制は、活性炭のような処理装置が付いてないので、入口で抑制することを意味しているのか。
- 【事務局】受け入れ時の対策が最も効果的であると考えている。
- 【山田委員】現地視察時に臨港道路が渋滞していたが、ごみ収集車による渋滞対策はどうか。
- 【事業者】今後、臨港道路の交通量調査を行う。パンフレットの2ページのとおり事業実施区域内の西側に進入路、退避場を設置するスペースがある。ごみ収集車が交通渋滞を起こさずに速やかにごみ処理施設へ入れるような計画を

検討している。

【山田委員】道路を拡張する計画はあるか。

【事業者】臨港道路は県管理の道路で4車線化の計画がある。早期に実現するよう武豊町から県へ要望していると聞いている。

【成瀬部会長】部会報告案を修正する意見が特段なければ、この案を部会報告としてよろしいか。

(委員から意見等はなし)

- ・ 資料2について、事務局から説明のあった箇所の修正を行った上で部会報告とすることで了承された。

イ その他

- ・ 特になし。

(3) 閉会